

広報



PUBLIC
RELATIONS

うんぜん

防火を願って
ペツタン・
ペツタン

消さないであなたの心

2007年 協働 ～更なる地域の創造～ (2～3)

雲仙市表彰 (4)

移動市長室 (10～12)

市からのお知らせ満載

インフォメーション (14～17)

介護予防のための健診のお知らせ (17)

小浜消防署で行われた
歳末火災予防ちびっ子餅つき大会
(関連 23 ページ)

1 月号

No.15

平成19年1月1日発行

新

年あけましておめでとうござ
います。

市民の皆様には、健やかに新春を
お迎えのこととお慶び申しあげます。
平成十七年十月十一日、時代の要
請に応えるべく、七つの町が合併し
て雲仙市が誕生してから、早いもの
で二度目の新春を迎えます。

昨年を振り返りますと、台風十三
号の被害、突然の流木問題、温暖少
雨による干ばつ被害など、深刻な被
害が生じた年でもありましたが、十
月八日に約六千人の参加を得て盛会
裡に終了した「市民ふれあいスポー
ツフェスタ」を皮切りに、市内全域
を会場として「郷土芸能交流会」や
「ウォーキング大会」など、様々な
イベントを展開してまいりました合
併一周年記念事業については、延べ
一万人近くの皆様にご参加、ご来場
いただいたところであり、雲仙市民
の一体感の醸成や活性化など大いに
寄与できたのではないかと思ってお
ります。

ただ、物品調達に関連した不適切
な会計事務を行っていた事が判明し、
市民の皆様に変なご心配、ご迷惑
をおかけしましたことを心からお詫
び申しあげます。内部調査に加え、
外部調査委員会による調査を実施し、
今後、公金取り扱いの厳正化と職員
倫理の向上を図るべく全職員の意識
改革に取り組み、再発防止に万全を

期すとともに、市民皆様からのご信
頼を回復するよう全力で取り組んで
まいります。

さて、経済の右肩上がりの時代が
終焉し、本格的な地方分権時代を迎
え、常に他の市町村と比較されると
いう自治体間競争の時代となった今、
雲仙市といたしましても、市民皆様
との連携を更に密にして、新たな時
代を切り拓く強い意志による行財政
運営に挑むことが必要であります。

私は、地域実情の把握、そして地



域連携を行うため、移動市長室を昨
年二月から行っております。多くの
方々に参加いただきお話を伺いし、
農林水産業、商工業、観光、福祉、
まちづくり等の各分野においての思
いや、新たな連携をも視野に入れて
活動されておられますことを実感し、
新たな可能性と心強さを感じました。
本年も、実情にあったテーマにより、
引き続き、皆様のご意見をお聴きし

ながら、政策へ反映してまいりたい
と考えております。

本年は、更なる「地域の創造」を
めざし、市民と行政が協働して自ら
の地域をつくるという、市民本位の、
そして雲仙市として初めてとなる
「総合計画」の策定を、三月にお示
しできるよう現在取り組んでおりま
す。更に、総合計画と密接な関係に
ある行政改革につきましても、時代
の変化に対応できる新たな行政シス
テムを構築するよう、市民の皆様の
率直なお声を伺いながら作業を進め
ているところでございます。

また、力強い産業の振興を図るた
め、豊富な地元特産品を利用した雲
仙ブランドの確立や雲仙市の素材を
活用した体験型観光の育成を図って
参ります。

一歳になったばかりの雲仙市が、
確実に成長するよう、将来を見据え、
今後とも「市民主役」、「対話の市政」
を基本に、市民並びに市議会の皆様
のご理解とご協力をいただきながら、
安全、安心、そして豊かで活力ある
雲仙市の実現のため、鋭意、努力し
てまいります。

皆様方におかれましては、豊富な
経験と高い見識をもって、今後とも
お力添えを賜りますようお願い申し
上げるとともに、本年の皆様のご多
幸を祈念いたしまして、新年のあい
さつといたします。

雲仙市長

奥村慎太郎

一歳になったばかりの雲仙市。
「地域の創造」を目指して、
市民と行政が協働して自らの地域をつくる。
力強い産業の振興を図る。
「市民主役」「対話の市政」を基本に、
安全、安心、そして豊かで活力ある
雲仙市を実現していかなくてはならない。

2007年 協働

～更なる地域の創造～

UNZEN CITY

平成18年 雲仙市表彰

おめでとうございます

平成18年雲仙市表彰式が12月3日、雲仙市議会議場において行われました。今回は、合併前も含めて、各分野で特に功労並びに功績があった36人、1夫婦、1団体に表彰状と記念品が手渡されました。
各被表彰者は次のとおりです。

【人命救助功労】

渡邊 勝也(国見町)
小森 幸一(大村市)

【自治功労】

小畑 吉時(国見町)
前田 恒高(国見町)
村里 和則(国見町)

【社会福祉功労】

森芳 國和(小浜町)
藤澤 英昌(小浜町)
田中 繁男(小浜町)
森 清(小浜町)
菅 保満(小浜町)
本多 新(小浜町)
島田 照一(小浜町)
渡邊 正徳(国見町)
進藤ミドリ(小浜町)
松木 文俊(国見町)
前田 清春(国見町)
織田 萬恵(国見町)
吉田剛太郎(小浜町)
中路 秀暢(小浜町)
立花 和丸(南串山町)

馬場 芳久(小浜町)

進藤 龍三(小浜町)

秋泉 徹翁(国見町)

楠木 弘(国見町)

福田 宥晃(小浜町)

森下 晃英(小浜町)

土井 東(吾妻町)

志賀 稔(南串山町)

中山 英俊(瑞穂町)

【産業功労(農林)】

吹原 繁男・ちあき(吾妻町)

岩崎 政利(吾妻町)

柿田 元幸(吾妻町)

【産業功労(観光)】

馬渡 孝一(小浜町)

【交通安全功労】

松永徳次郎(小浜町)

【特別賞】

岩永 竜太(吾妻町)

林田 幸男(南串山町)

東 ひとみ(瑞穂町)

小浜中学校吹奏楽部(小浜町)

(敬称略)



吾妻町ふるさと祭

(11月26日)



←「こっちにも投げて」
最後に行われたもちまき



→同時に行われた「GAMA DAS まちづくり・住まいづくりフェア」では、釘の早打ち大会があり、慣れない手つきでかなづちを振り下ろしていました

おばま産業祭

(12月3日)



↑活きのいいハマチと格闘。
見事、橘湾で育ったハマチをゲット！



↑1等の薄型テレビは誰の手に？
ビンゴの番号が読み上げられる
たびに歓声とため息が…

産業

各地区で
にぎやかに
開催

ちぢわ 生きいき 産業祭

(12月3日)



←数量限定で行われた特売（馬鈴薯・イチゴ・牛肉）では、長蛇の列。中には、1時間以上並んだ人も…



→みんなで作った「ジャンボ巻きずし」は、全長36m。訪れた人たちのお腹の中にすべて納まりました

南串山町 ふるさと産業まつり

(12月2日)

→特産のじゃがいもを使った、ジャンボ肉じゃが鍋。来場者にふるまわれた肉じゃがは、あっという間になくなっていました



←野菜が満載の「新農丸」もまつりの盛り上がりの一役かっています



温和な表情からは、いつも控えめな感想を吹原さんは述べられますが、ブロッコリー栽培における、この35年間の幾多の努力の成果は、誠に素晴らしいものがあります。

家族経営理念の確立・育苗改善・出荷改善・継続的な品種改良・栽培体系の確立・環境に配慮した土壌改良・省力化技術の改善・地域農業の活性化など枚挙に暇がありません。



この時期、吾妻地域のグリーンロード沿い基盤整備農地は、美しい緑色のブロッコリーで覆われています。

吾妻地域が、長崎県一のブロッコリー産地となる先駆的な役割を果たしました。

者 達 ～ 努力するという才能～

農林水産大臣賞 受賞!!

平成18年度ながさき農林業大賞において、柿田元幸さん・秋子さん夫妻（吾妻町）が、農林水産大臣賞及び長崎県知事賞を受賞しました。

養豚業を営む柿田さんは、先駆的に自家配合飼料に取り組み、飼料費の大幅な削減を達成するなどの画期的な経営を実践し、その成果は養豚業全体の発展に広く波及することが期待されます。

長崎県知事賞を受賞した立石俊一さん・尚子さん夫妻（国見町）は、県内バラ経営が低迷する中に、新技術を導入し経営改善を行い、観光も視野に入れた活動を行っています。

長田郁夫さん・京子さん夫妻（瑞穂町）は、家族構成ながら法人経営に取り組み、その成果が高く評価され、運営委員長賞を受賞しました。



前列左から柿田さん夫妻、立石さん夫妻、長田さん夫妻

第7回菊花展

文部科学大臣賞 受賞!!

11月11日、岡本文隆さん（南串山町）が、第7回菊花展（長崎県菊花連盟主催）で見事、初出品ながら文部科学大臣賞を受賞しました。

菊花展は、県内の菊花会から、180点あまりの作品が8部門ごとに出品され、花の構成と美しさが競われました。岡本さんの作品は、総合花壇の部に「秋の女神大橋」のタイトルで出品され、他の作品を圧倒する堂々たる大きな美しい菊で飾られた総合花壇でした。



天皇杯 受賞

「ただ、こつこつと。
たゆまぬ努力、35年」

吹原繁男さん・ちあきさん夫妻（吾妻町）が、
最高の栄誉である天皇杯を受賞しました。

平成18年度農林水産祭式典が、11月23日、東京明治神宮会館で開かれるにあたり、雲仙市長も駆けつけ祝福の言葉を贈りました。



雲 仙 の 牽 引

～長崎流～ 全国品評会水産庁長官賞受賞

㈱長崎清水が出品した、「うすあげ」（トーフ・いわし）。全国大会で、第2位にあたる、水産庁長官賞を受賞しました。



「揚げかまぼこは、やっぱり揚げたてが、おいしか！いつかは、天皇賞を」と語って頂きました。

全国のかまぼこ（練り製品）を一同に集め、1900を超える、各社自慢の練り製品を競った「第59回全国蒲鉾品評会」が10月21日・22日の両日、長崎市水辺の森公園を主会場に開かれました。学識者を含めた審査員によって、製品の色・艶・形などが審査され15の部門に評価されました。

～長崎流～とは、同社のかまぼこに対する理念を表現し、徹底した品質管理など、その理念に沿った経営がなされています。

スポーツの誉 秩父宮章受賞

国内の競技発展に尽力した人に贈られる秩父宮章の表彰式が、10月7日、第61回国民体育大会（のじぎく国体）の陸上競技に合わせて開催され、田中修さん（愛野町）が受賞しました。

田中さんは、陸上競技の県高等学校体育連盟委員長を経て、全国高等学校体育連盟陸上競技部副部長として活躍されました。今回永年にわたる長崎県の陸上競技の発展に貢献された功績により受賞となりました。今後のさらなる活躍が期待されます。



小浜中学校吹奏楽部 3年連続全国大会出場！ 今大会で、悲願の金賞受賞!!

「浜中、ファイト!!」

～35の心が一つになった時～

11月19日、「第19回全日本マーチングコンテスト」千葉市幕張メッセ・イベントホール。全国から勝ち上がってきたパレードコンテストの部18校の中で、3番目の演奏。小浜中学校吹奏楽部総勢35名。昨年よりも更に部員は減り、今大会2番目にメンバーが少なかった。4000席もある大きな会場。団体演技では、数の少なさは、派手さに欠けます。しかも35名中16名はなんと1年生。

しかし、気後れはありませんでした。

今まで、たくさんの方々の惜しめない協力と応援、そして休むことがない日々の練習の成果で、大会ごとに成長してきました。1人ひとりの正確で美しい演技と力強い演奏。演奏曲「ウェルカム」ほか2曲の演奏が終わった時、そこには35の心が一つになった笑顔がありました。

悲願の全国大会「金賞」受賞！



堂々の入場行進



前列左から部長の中村さん、副部長の佐藤さん、副部長の本岡さん



悲願の金賞受賞にみんなの笑顔も輝いていました

本校吹奏楽部が「第19回全日本マーチングコンテスト」に出場するに際しましては、関係各位、地域の皆さまから、たくさんのご支援と励ましのお言葉をいただきましたこと、心より感謝いたします。

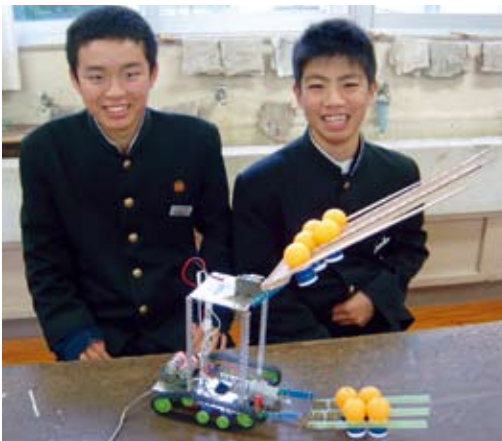
お陰様で最高賞となる金賞を受賞することができました。

今後とも温かいご声援を賜りますようお願いいたします。

小浜中学校吹奏楽部
保護者会会長 進藤 浩美

11月30日、金賞受賞の報告に吹奏楽部部長の中村葉央さん、副部長の本岡李紗さんと佐藤里沙さん、顧問の永田先生、前田校長が、奥村市長を訪問されました。「たくさんの方々のお陰で、金賞が受賞できました。後輩のみんなは、次の大会でもいい成績を」と周囲と後輩を気遣う感想を述べる中村さん。

「皆さんは、世界に繋がっています。今後大きな希望を持って、一つ一つ実現していって欲しい。」と奥村市長がお祝いの言葉を贈りました。



林田興志郎くん（左）と田中真彦くん

ロボコン九州大会！千々石中学校初出場！

11月12日に長崎市で開催された「第7回創造アイデアロボットコンテスト中学生大会」県大会に、千々石中・南串中の2校から15チームが参加しました。大会ではピンポン型のアイテムを運び合う一対一の対戦部門とパフォーマンス部門にエントリー。

見事、初出場ながら千々石中のシンデレラマンチームが激戦を勝ち上がり3位入賞し、九州大会出場を果たしました。九州大会では、善戦及ばず、惜しくも強豪校に敗戦はしましたが、この経験を生かし、今後の市内中学生のものづくり分野での飛躍が期待されます。

まだまだこれからも、
若者以上に頑張ります!!

第58回長崎県民体育大会

第58回長崎県民体育大会が、11月11日と12日の両日、諫早市を主会場に、県内各地において競技が行われました。

今回の県民体育大会には初めての雲仙市代表として、雲仙市体育協会加盟の競技団体を中心に約500人の選手が参加しました。ふるさとの名誉を胸に、力強くそれぞれの競技をおこないました。

雲仙市代表選手の主な成績は右のとおりです。

平成18年度 長崎県体育協会体育功労者受賞

平成18年度長崎県体育協会体育功労者表彰式が、11月11日に諫早市小野体育館で行われました。

永年の社会体育の振興、団体の発展への貢献が認められ、雲仙市から以下の3人が受賞しました。

貝原 幸三さん(小浜町)：県陸上競技協会推薦
塩田 貞祐さん(国見町)：(社)県サッカー協会推薦
村里 英憲さん(国見町)：雲仙市体育協会推薦



貝原幸三さん



塩田貞祐さん（左）と村里英憲さん

【優勝】

◎個人

高原 務（陸上・男子・40～44歳やり投げ）
吉原 邦身（陸上・男子・60歳以上砲丸投）
大石真奈美（陸上・女子・30歳未満走高跳）
本多利栄子（陸上・女子・40～49歳3000m）
駒田 恵子（陸上・女子・50歳以上100m、走幅跳）
豊田 真（レスリング・66キロ級）
中峰慎太郎（レスリング・74キロ級）
稲富 克則（クレ射撃・スキート）

◎団体

剣道（成年男子）
クレ射撃（スキート）
バレーボール（家庭婦人・オープン競技）

【準優勝】

◎個人

平城美砂子（陸上・女子・50歳以上砲丸投）
松尾 幸輝（相撲・成年の部）
林田 正雄（水泳・男子・40歳以上50m背泳ぎ）
坂本 真美（水泳・女子・30歳以上50m平泳ぎ）
植田 良子（水泳・女子・40歳以上50m背泳ぎ）
森瀬 忠明（重量挙げ・94キロ級）

◎団体

バレーボール（壮年男子）
ソフトテニス（成年女子・Aグループ）
レスリング

（敬称略）



剣道（成年男子）

市長が動く。
まちが変わる。
みんなが変わる。

「命の大切さについて考える」

第9回移動市長室意見交換会



「いじめ」「自殺」が連日新聞紙面を埋め、テレビ・ラジオでも報道されています。11月20日、教育関係者や、保護者、部活動指導者など、子どもたちと関わりの深いみなさんに集まっていたいただき、「命の大切さ」をテーマに移動市長室を開催しました。どのように、子どもたちと接し、子どもたちのシグナルにどのように応じているか、それぞれ立場で意見交換が行われました。

いじめという意識があまりない

徳永 うちには高校生の子どもがいますが、その子が中学2年生のころのことです。中学生のころは運動の出来る子が知名度があるみたいな所があった、運動部に入っていない我が子が、ある時校長先生から「徳永君」と名前を呼ばれたことで「校長先生が自分のことを知っていた」と、とても喜んで帰ってきました。自分の存在を先生から認めてもらって、本人はすごい自信になったようです。

小峰 私は学校や教育委員会に長年勤めています。小、中、高とも「いじめは多少ある」と思っておられた方がよいと思います。子どもの世界は非常に分りにくく、グループで特定の子をいじめるケースがあるようです。昨今、いじめられた子どもの自殺について報道されていますが、自分の命を自ら絶つということは、とても悲惨なことです。

市長 命の大切さについてお話していただいておりますが、今、本当に命を大切にしている人が多いと思います。いじめが自殺につながるケースが多いと感じています。しかし、いじめられている子どもたちに、「人の死というものとはそんなに美しいことではない。格好いいものではないよ」と教えていくべきです。

金子助役 それぞれの方にそれぞれの考えがあつ

て、それぞれが正解だと思います。私にも子どもが2人おりますが、子どもに対しては「いつも味方だよ」と、常日ごろから伝えていきます。

吉田助役 大人でも自分の命を自ら絶っている事案がたくさん出てきています。誰もが仲良く友達付き合いをしていく仲間づくりを意識的にしていけば、悲惨な事故は少なくなるのではないかと思います。

川内(由) 今、子どもたちの中で起っている「いじめ」は、非常に分りづらく、他人を中傷する「言葉」が飛び交っているようです。しかし、どんなに小さなことでもちゃんと目を向けて対処していかなければ、大きな問題に発展してしまうのではないかと思います。

徳永 いじめをしている子どもといじめを受けている子どもの絶対数は、いじめをしている子どもの方が多くと思います。だから、全ての親が、「自分の子どもは、誰かをいじめているのではないか」という注意の目で、子どもと接することも大事ではないかと思っています。

田口 子どもたちにはいろんな体験をさせるべきで、けがの経験が不足しているから他人をけがさせてもその痛みが分らないのではないですかね。

三浦 私は、市内の中学校で養護教諭をしています。保健室などいろいろな中学生と関わっていますが、専門のカウンセラーの方からアドバイスをいただき、指導しています。今後は家庭や学校だけでなく、子どもたちをサポートする地域の力が必要だと感じています。しかし、昨今は、地域のつながりが少し希薄になったような気がします。

金子助役 スクールカウンセラーの方がいないときは、どうされていますか。

三浦 大村市にある長崎県教育センターの先生や子ども医療福祉センターの医師に相談したり、臨

床心理士の先生に相談したりしています。

いじめを受けている子のサインをキャッチ

川内(純) 養護教諭をしています。いじめなどの問題について、子どもたちの悩みなどを直接相談できる専門の先生を配置した組織をつくり、いつでも相談できる環境を整えるべきだと思います。また、不登校の原因の一つにいじめがあるとすれば、いじめを受けている子どものサインをキャッチできるかどうかが一番大切です。

小峰 小さいころは地域の人から叱られて、その後で親からも叱られ、それが良かったなあとあります。今は人間関係が薄くなったような気がします。叱らない人が増えましたね。田舎は田舎の良さがありました。今は都会も田舎も変わらなくなってしまうと思います。最近親友を持たない子が増えていると聞きますし、子どもも大人もゆとりがなく、忙しくなったからなのでしょう。

中村 私はスクールポーターをしています。今の子どもたちは、嫌がらせといじめの区別が分からない。自分の持ち物と他人の持ち物の区別が出来ない。だから物を大切にしない子が増えていきます。学校に持ってきてはいけぬ物を持ってきて取り上げようとすると、「また買ってもらうからいいよ」という生徒が増えていきます。とても残念です。給食を残す生徒もかなり増えています。物や食べ物を大切に出来ない子どもたちに、「命を大切にしましょう」と言っても本当に伝わっているのかどうか不安です。

寺田 私立高校に長年勤めています。いじめの解決方法は早期発見が一番で、その後どうケアをしていくかが大切だと実感しています。

園田 子どもたち一人ひとりに良い所もそうでない所もあると思いますが、その子ども本来の姿を見てくれる大人がいれば、本人はすぐ頑張りだろろうし、自分の存在を積極的にアピールしたい



気持ちになれると思います。子ども会という組織がありますが、地域の中で、相撲大会など子ども会行事を通して、それぞれの子どもたちを認めてあげる機会をつくらなくてはいいかもしれません。先生や親が、学校や家庭で見抜けなかった子どもたちの良さを、地域の人たちが見つけてあげれば、子どもたちはきっと明るく元気に育っていくと思います。私も、学校のことや部活動のことで親子一緒に悩み、そして自信を取り戻すことができました。子どもを一人にせず、考える余裕を与え、全てを受け入れることも大切です。

内藤 乳児相談などで月10軒を回っているのですが、母親たちが出産後、早期に仕事などへ復帰されるので、実際、家を訪ねても誰もいないんです。これは、母親が育児中なのに、周りから遊んでいると言われるのを気にしてのことです。乳児のときから保育園に預けて、子どもが歩き始めたことを知らず、保育園のノートで初めて知った母親がいるとも聞いています。以前は、三歳までは働かないで子どもの面倒を見る方が多かったのに、今では、一歳未満児で保育園に預けて、働き始める母親は珍しくなくなっています。また、妊婦さんや子育て中の母親たちが、悩みの相談相手を求めている情報交換が困難になっています。町のときに比べて市からの情報発信が少なくなったのではないかと感じます。

江川 身近にいる人で、頼りになる、安心して任せられるのは、やはり先生だと思っています。小学校の低学年までは素直でいい、高学年になると難しいところがあると聞きます。

小峰 遠慮せず、担任の先生に何でも伝える。言ったほうがいいと思います。先生方も実はそれを待っている。家庭と先生は連携しないと駄目だと思っています。二十代の若いお母さんの中には、自分の子どもを邪魔者扱いして養育できてない母親もいるようです。子どもたちは愛情に飢えているのではないのでしょうか。

命を大切にすることをメッセージを伝える

松本 佐世保市で起きた小学5年生の事案のように、インターネット上では私たち大人が想像できないような、他人を中傷する情報が飛び交っています。電子メールは便利ですが、我が子と話をするときには生の声で言葉を交わしたい。日ごろからコミュニケーションをとり、子どもの状況の変化に敏感にならないかなんかと感じています。

荒木 マスコミが、いじめや自殺の問題を過剰に報道し過ぎではないかと思っています。悩んでいる子どもが、いじめや自殺の報道を見て、悪い方向に決断してしまう可能性だってあるかも知れません。過剰な報道はしなくてほしいと思います。

川内(由) いじめについてのプリントが小学校から配られてきました。その内容を見て、「私たちでもできることがまだまだあるんだな」と思いました。そこで、いくつか紹介します。

- ・ いじめは子どもたちにとっては遊びの一つなのですが、よく内容を見極めることが非常に大切です。
- ・ ちよつとした「からかい」もしてはいけないと諭す。
- ・ いじめはどんなに注意しても、起きるときには起きると割り切って考えていたほうが良い。

市長 学校から各家庭へ配信されたこのメッセージは素晴らしいと思います。どんな時代にもいじめがあるとするれば、学校や家庭がそれに気づくことが大切です、真正面から対峙することが大事だと思います。まず、学校がその決意を示し、家庭に何でも相談するよう呼びかけるメッセージはとても心強いものです。

中村 テレビ番組であったと聞いた話なのですが、いい話なので紹介します。学校の飼育小屋で小学6年生が子豚を飼っていたそうです。卒業の時期を迎えて、大きくなったその豚をどうするか、みんなで話し合ったそうです。次の6年生に譲ろう

という意見も出たそうですが、結局みんなで食べようということになり、涙を流しながら食べたそうです。このような経験を重ねることによって、子どもたちは命の大切さや食べ物大切さを理解し、自分の命や他人の命を粗末に扱うことはしないようになると思います。命を大切にするメッセージを伝えるには、その何かを体験させないといけないと感じました。

市長 核家族化が進み、三世代が住み難い家庭環境の中では、肉親や知人の死という現実になかなか出遭わなくなってきました。今の子どもたちは生命が減じる現実を知る機械が少ないし、逆にバーチャル(仮想)体験によって死からの復活も有り得ると思いついてしまっているように感じます。生命を軽んじてしまっているような恐ろしい現状認識が、必要ではないかと思っています。

松本 私は毎日一回は、必ず、子どもと一緒に食事をするようにしています。テレビの「サザエさん」のように、家族みんなが揃って食事をするように努めています。子どもとはコミュニケーションを取り続けたいと考えています。

荒木 小学生のころ、授業で生きたカエルやフナを解剖して、動いている心臓が動かなくなるまでずっと観察していました。その時、生き物の死を経験しました。子どもたちにもそういう授業を受

(次ページへ続く)

意見交換会参加者(敬称略)

田口 正壽(国見町)
徳永 三恵(国見町)
寺田 高德(瑞穂町)
小峰 辰雄(瑞穂町)
園田 宣洋(瑞穂町)
松本 義則(吾妻町)
三浦 治子(吾妻町)
内藤 輝美(愛野町)
江川 たき子(千々石町)
川内 純子(千々石町)
荒木 悦朗(小浜町)
中村 優(小浜町)
川内由美代(南串山町)



けさせて、命の大切さについて学んで欲しいと思います。

黙って内に秘めてしまっている生徒は心配

田口 高校の教員をしていたところに、「職場では、コミュニケーションを取れないと周りとはうまくやっついていけない」、「人間としての魅力は、テストの点数以外のところにたくさんある」と生徒に話をしてきました。以前、こういう生徒がいました。その学校は、5点刻みでクラスを分けられていて成績が全てでした。その生徒は真ん中くらいのクラスにいたのですが、「自分の人生は、人より上でもなく、下でもなく、真ん中くらいなんだ」と決め付けていました。そして親や先生からは成績を上げるようにと言いつづけられてプレッシャーがかかり、「毎日、こんなに苦しいのなら何も考えなくて気楽に生きられる犬になりたい」と言っていました。親は子どもの点数だけを見るのではなく、長いビジョンで見えてほしいと思います。

三浦 保健室に相談に来てくれる生徒はまだ安心なのですが、黙って内に秘めてしまっている生徒は心配ですね。悩みがあったり、精神的に満たされていない生徒は表情や服装、言動に表れますので、注意しながら見守っています。また、昨年、中学2年生を対象に助産師さんによる「命の誕生」というテーマで性教育を実施しました。胎児人形（3〜10カ月までの胎児を模した人形）を実際に抱かせてもらい、「お母さんも一生懸命頑張っている中から生まれてくるとき、すごくきつかったのを頑張って生まれてきたのです」とお話ししてもらい、人生で一番きつい時期を既に通過していることを伝えました。そんな話を生徒は涙を流しながら聞いていました。命の誕生、命の大切さについて、今後も生徒たちと話し合っていきたいと思っています。

川内（純） 子どもたちのことをこんなに考えていただける素敵なサポーターがたくさんいらっしゃることを、今日、知ることができてよかったです。

と思います。今後は、いじめをなくすために、保護者や地域の皆さんともっと連携して、呼びかけ合っていこうと思います。

寺田 うちの高校のあるクラスのことですが、養護施設を訪問してから、自分たちがいかに恵まれているのかを実感したのでしよう。それまで整とんざれていなかった教室が見違えるほどきれいになりました。自暴自棄になったり、命を粗末に扱うのは、自分が社会から認められていないという感情を持つことから始まりまう。社会にはいろいろな人がいます。「あなたは社会の大切な一人なんだよ」と伝えることが大切です。親も子どもを認めるためのいろいろなものさしを持つことが必要です。

小峰 今日の話聞いて嬉しく思います。市長当局の方々が市内の子どもたちのことを考えてくれていることが何よりうれしいです。私も地域の子どもたちのことについて、もっと関心を持つて見守っていかなければならないと思いました。

市長 今いじめに合っている子どもたちや、死に急ぐ子どもたちに対して、少なくともこの雲仙市において、「君たちが避難する場所はあるよ」、「手を差し伸べる場所はあるよ」と伝えていきたいと思っています。「そんなに苦しかったり、そんなに辛かったりするのなら、とにかく現状から逃げ出すこと。それも選択肢としてあるんだよ」ということを子どもたちに伝えていきたいと思っています。全ての子どもたちに、「何処に行っても、命を大切にしたい」と伝えていきたいと思っています。本日は、「命の大切さ」について意見交換していただきましう。貴重など意見ありがとうございます。



移動市長室参加希望者の募集

○移動市長室とは…

市民参加による協働のまちづくりを進めていくために、市長が皆さんの声を広く聞き、魅力ある雲仙市の市政運営の参考とするものです。

1.より多くの市民の皆さまとお話をするために

市で設定したテーマ別に、参加者を全市的に公募します。5人以下の団体または個人で企画課へ直接お申し込みいただき、15人〜20人程度で構成します。

2.より多くの場所で市民皆さまの声を聞くために

テーマに沿って参加しやすい場所を設定し、公募した皆さまとじっくり意見交換を行います。

○各回ごとのテーマ

第11回「新小学1年生を持つ親と雲仙市を語る」

（1月23日予定）

第12回「雲仙市の地域づくり、地域おこしを考える」

（2月20日予定）

第13回「雲仙市のグリーンツーリズム、ブルーツーリズムを考える」（3月20日予定）

○申込方法

1カ月前までに申込書に必要事項（団体名、代表者名、連絡先、参加者氏名など）を記入し、直接、郵送、ファックスまたは電子メールで企画課へお申し込みください。（ただし、第12回の申込締切は、1月26日（金）とします。）

※申込の状況によっては、参加できない場合もありますので、ご了承ください。

■問い合わせ

企画課 地域振興班 ☎0957(38)3111

ファックス 0957(38)3514

電子メール kikaku@city.unzen.nagasaki.jp

子どもたちの健やかな成長を願って

～「いじめの問題」緊急アピール～

雲仙市教育委員会
教育長 鈴山 勝利



雲仙市内の子どもたちは、毎日、学習やスポーツ・文化活動など意欲的に学校生活等を過ごしています。しかし、その一方で、いじめや児童虐待などが、社会問題として深刻化しています。

本市においても、このようなことで悩んでいる子どもたちがいるのではないかと心配しています。

このことを深く受け止め、いじめなどで苦しんでいる子どもたちのために、また、このような悲しい事件を起こさないために、子どもとともにすべての大人でいじめを根絶いたしましょう。

いじめは絶対に許されません

「いじめは絶対に許されない」「いじめる側が悪い」という毅然とした態度ですべての子どもに接しましょう。「友だちをいじめてもよい理由は、この世の中には、一切ない」ことを明確に伝えましょう。

子どもが発するサインを感じ取りましょう

「いじめは、どの子どもにも、どの学校にも起こりうる」という認識をもち、「いじめられている子ども」「いじめている子ども」「傍観している子ども」、すべての子どもが示す小さな変化を見逃さず、早期発見に努めましょう。

「いじめの問題」にみんなで取り組みましょう

いじめを発見したときは、家庭・地域社会・学校などすべての大人が連携し、対応していきましょう。



税 務 課

固定資産税の申告について

◆償却資産の申告について

償却資産（事業用資産）には、地方税法の規定で固定資産税がかかります。

事業にお使いの機械・備品などの償却資産をお持ちの方（個人・法人）は、平成19年1月1日現在の償却資産の申告が必要です。

申告期限 1月31日（水）

申告先 税務課または各総合支所管理課（郵送でも提出できます）

また、減価償却済の資産も含めて、資産の多少にかかわらず申告してください。

償却資産とは

会社や個人で工場や商店などを経営している人や農林水産業、アパート経営者などが所有する資産で事業のために用いることができる構築物や機械・器具・備品など（土地・家屋以外の事業に使うことができる資産で、その減価償却費が法人税法または所得税法の計算上、必要な経費に算入されるもの）をいいます。ただし、無形減価償却資産（鉱業権、漁業権、パソコンソフトなど）や自動車税・軽自動車税の課税対象（トラック、トラクターなど）は除きます。

主な償却資産の例

構築物：門、広告塔、舗装路面、内部造作、ビニールハウス、事業用簡易構築物など
機械及び装置：製造加工機械、コンベア、クレーン、土木建設機械、印刷機械など
船舶：漁船、ボート、貨物船など
航空機：飛行機、ヘリコプター、グライダーなど
車両及び運搬具：構内運搬車、特殊自動車、その他自動車税・軽自動車税の対象とならないもの
工具・器具及び備品：机、椅子、ロッカー、レジスター、陳列ケース、コピー機、コン

問い合わせ

●税務課 固定資産税班

◆家を取り壊したら減失（解家）届を
家を取り壊した後、減失（解家）届を提出されないと固定資産税がかかることがあります。早めに届出てください。



人 事 課

『雲仙市』臨時職員を募集します

雲仙市の平成19年度の一般事務の臨時職員を募集します。

これは、雲仙市役所および各総合支所の事務量や勤務状態に応じて、いつでも雇用できるようあらかじめ登録しておく制度です。

勤務時間 原則、午前9時～午後4時（土・日、祝日休み）

任用期間 原則、2カ月を限度

賃金 時給650円

社会保険 雇用期間が2カ月を超える場合に限り健康保険、厚生年金あり

業務内容 パソコン操作など事務補助的なもの

登録資格

・雲仙市に住所を有している人

・満年齢18歳以上の人

・年間6カ月程度勤務可能な人

申込方法

「臨時職員登録申込書」に写真を貼り、必要事項を自筆

で記入のうえ、人事課または各総合支所管理課に提出してください。

申込書は人事課または各総合支所管理課で配布しています。（市のホームページからもダウンロードできます）

申込期間

1月4日（木）～3月9日（金）

その他

雇用は、仕事の繁忙度合等により各課等で臨時職員が必要になった場合に行います。したがって仕事量の関係で雇

用できない場合があります。また、平成18年度に登録された人も提出してください。

問い合わせ

●人事課 人事給与班



福祉事務所

ながさき子育て表彰

長崎県では、社会全体で子育てを支援する機運を醸成するため、「ながさき子育て表彰」制度を創設しました。表彰の一つとして、「子育て大賞」があります。自薦、他薦を問いませんので、皆さまの応募をお待ちしています。

対象 18歳未満の子どもが5人以上で、明るい子育てを実践している家庭

応募方法 市福祉事務所にある所定の様式に記入後、福祉課児童家庭班に提出してください

応募期限 1月15日(月)

※表彰が決定した場合、氏名や子育て状況などを、県のホームページなどで公表しますのをご了承ください

問い合わせ
●県子ども未来課
地域子育て支援班
☎095(895)2686
●市福祉事務所 児童家庭班

詳しくは、「ココロねっこ運動ホームページ」にも掲載されていますのでご覧ください。
<http://www.pref.nagasaki.jp/kokoro/index.shtml>

市からのお知らせ

問い合わせ

- 市役所 0957(38)3111
- 教育委員会 0957(37)3113
- 福祉事務所 0957(36)2500

- ・国見総合支所 78-2111
- ・小浜総合支所 74-2111
- ・瑞穂総合支所 77-2111
- ・南串山総合支所 88-3111
- ・愛野総合支所 36-2111
- ・雲仙出張所 73-3445
- ・千々石総合支所 37-2001



福祉事務所

平成19年度 保育所(園)入所募集

新たに4月から保育所入所を希望する児童の申し込みを受け付けます。

申込期間

1月9日(火)～31日(水)

対象者

・0歳～5歳児(平成19年4月1日現在)

・保護者が仕事または病気などの理由で保育できず、ほかに保育する人がいないと認められ、入所基準に適合する児童

申込場所

福祉事務所または各総合支所
市民生活課および市内の各保育所

※市役所本庁舎の場合は福祉課窓口

問い合わせ

●福祉事務所 児童家庭班

所在地	市内保育所(園)名	電話
国見町	土黒保育所	0957-78-2274
	たいら保育園	0957-78-2263
	あさひ保育園	0957-78-2816
	八斗木保育園	0957-78-3419
	神代保育所	0957-78-2813
瑞穂町	中央保育園	0957-78-3125
	円福寺保育園	0957-77-3000
	岩戸保育園	0957-77-3001
	宝池寺保育園	0957-77-3126
	洗心保育園	0957-77-2727
吾妻町	正覚寺保育園	0957-77-4190
	大福寺保育園	0957-20-0383
	あそか保育園	0957-38-2151
愛野町	和光幼児園	0957-38-2148
	愛野保育園	0957-36-0131
千々石町	すぎのこ保育園	0957-36-1772
	どんぐり保育園	0957-37-2141
	なかよし保育園	0957-37-3017
小浜町	あすなろ保育園	0957-74-3088
	雲仙保育園	0957-73-3529
	恵燈保育園	0957-74-5260
	小浜保育園	0957-75-0132
	北串保育園	0957-74-9014
	北野保育園	0957-74-2331
	飛子保育園	0957-74-9056
	富津保育園	0957-74-2514
	八幡保育園	0957-88-2177
南串山町	串山保育園	0957-88-2068
	南串保育園	0957-88-3317



管財課

平成19年度 雲仙市 入札参加資格審査申請書受付

平成19年度 雲仙市入札参加資格審査申請書を受け付けます。

市が発注する建設工事・コンサルタント業務・その他業務及び物品調達の入札に参加を希望される方は、次の要領により入札参加資格審査申請書を提出してください。

★詳細な受付要領等については、管財課・会計課(物品調達)及び各総合支所管理課窓口に備え付けています。

●申請要領

【申請区分】・更新…平成18年度において「雲仙市入札参加有資格者名簿」に登載された方

・追加…現在、上記名簿に未登載の方で、来年度から初めて入札参加を希望される方

・新規…今回初めて申請を受け付けますので、入札参加を希望される全ての方

【申請書】申請区分によって、申請書類一覧表に記載の書類のうち、必要な書類を提出してください。(記号の「○は、必ず提出」「△は、該当する場合提出」です。)

【申請書有効期間】建設工事・コンサルタント業務は、平成20年3月31日までの1年間

その他業務・物品は、平成21年3月31日までの2年間

【申請期間】平成19年1月5日(金)～平成19年2月20日(火)(ただし、土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)

【提出方法】持参又は郵送(郵送の場合、平成19年2月20日消印まで有効)

受付確認を要する場合は、受付用紙及び返信用切手を貼った封筒などを添付してください。

【提出先・問い合わせ】雲仙市役所 〒859-1107 長崎県雲仙市吾妻町牛口名714番地

管財課(内線2365)…建設工事・コンサルタント業務・その他業務 会計課(内線2111)…物品調達

☎ 0957-38-3111

電子メール kanzai@city.unzen.nagasaki.jp

ファックス 0957-38-3514

ホームページ <http://www.city.unzen.nagasaki.jp>

【申請書類一覧表】	申請区分	建設工事		コンサルタント業務		その他業務	物品調達
		更新	追加	更新	追加	新規	新規
チェックリスト			○		○	○	○
①入札参加資格審査申請書			○		○	○	○
②登録希望業種調書						○	○
③委任状			△		△	△	△
④建設業許可証明書(写)	△	○					
⑤営業に関し、法律上必要とする登録の証明書(写)				△	○	△	△
⑥営業の概要等に関する調書						○	○
⑦営業所一覧表			△ ※1		△	△	△
⑧工事(業務)経歴書	△	○	△	○	○	○	○
⑨経営事項審査結果通知書 ※2	○	○					
⑩納税証明書(消費税・地方消費税・都道府県税・市町村税の未納がないことを証明する書面の写) ※4	△	○	△	○	○	○	○
⑪労働保険料納入証明書(写) ※3							
⑫建設業退職金共済加入・履行証明書(写)			○		○		
⑬技術者経歴書	△	○	△	○	△		
⑭印鑑証明書(写)		○		○	○	○	○
⑮使用印鑑届		○		○	○	○	○
⑯法人登記簿謄本(写)又は個人身元証明書(写)		○		○	○	○	○
⑰過去2ヶ年の実績書類(写) ※5		△		△	△	△	△
⑱国際標準化規格(ISO)認証に関する登録証(写) ※6	△	△	△	△	△	△	△

※1 雲仙市内に営業所を有する場合は、建設業法第3条の許可申請書類又は変更届出書類(県の受付印のあるもの)及び関係書類の写

※2 審査基準日が平成17年9月1日以降で最新のものの写

※3 雲仙市内に本社、支店(社)又は営業所がある場合に提出

※4 委任がある場合は、委任先の納税証明書

※5 入札保証金の免除を希望する場合は、2件分の公共工事契約書の写

※6 平成18年度中において新たに取得した方

○ ④⑤⑧⑬については、平成18年度において提出した書類の内容に変更があった方

【提出上の留意事項】

(1) 工事・コンサルについては、③⑬は市指定様式で、それ以外は中央公共工事契約制度運用連絡協議会統一様式を参考にして作成し、その他・物品については、市指定様式で作成。

(2) 更新以外の方の提出は、A4ファイルに上記の提出書類の順に綴り、背表紙に申請者名を明記。

(3) 提出書類に不備があった場合は、入札参加資格の認定はされませんので、提出の際はチェックリストによりご確認ください。



健康づくり課

介護予防のための健診のお知らせ

65歳以上の人で下記の対象に該当する人は、3月31日まで医療機関による個別健診（検査）が受けられます。

対 象 者	65歳以上の市民で介護保険を受けていない人のうち、生活機能（運動面・栄養面・精神面等）の低下がみられ、将来、要介護状態になる可能性がある人と心配される人（年齢は平成19年3月31日現在の年齢です） ・今年度、市の基本健診を受けた人は対象外となります。
実 施 期 間	1月15日（月）から3月31日（土）まで
検 査 内 容	問診、身体計測、血圧測定、検尿、血液検査（貧血検査、肝機能検査、腎機能検査、血糖検査等）、診察、心電図検査 等 「生活機能評価」に関する検査・チェック ただし、人間ドックや他の同等の健康診断を受けた人は、その結果を活用しますので「生活機能評価」に関する検査のみ行います。（結果表を持参してください）
自 己 負 担 金	800円 （「生活機能評価」に関する検査のみ受ける人は、無料） ただし、70歳以上の人及び老人医療受給者、生活保護世帯に属する人、市民税非課税世帯に属する人については無料となります。 （◎ 該当する人は申し込み時、窓口にて申し出てください）
申し込み期間	1月10日（水）から3月9日（金）まで
申し込み方法	市役所 健康づくり課、福祉事務所 福祉課 市民福祉班または、各総合支所市民生活課 窓口にご相談ください。 （※電話での申し込みはできません）
そ の 他	受付後、受診に必要な書類等の通知を送付します。
実施医療機関	南高医師会内の協力医療機関 （受付窓口にてご確認ください）

☆介護が必要な状態を予防し、自立して、自分らしい生活ができるように雲仙市では各地域で介護予防教室を実施しています。

この健診（検査）の結果、介護予防の支援が必要で、希望される人にはその人に合った介護予防サービスを紹介します。

市からのお知らせ

問い合わせ

●市 役 所 0957(38)3111

- 国見総合支所 78-2111
- 小浜総合支所 74-2111
- 瑞穂総合支所 77-2111
- 南串山総合支所 88-3111
- 愛野総合支所 36-2111
- 雲仙出張所 73-3445
- 千々石総合支所 37-2001

☆65歳以上の方は、次のページの介護予防のための「基本チェックリスト」で自分の生活や健康状態を振り返ってみましょう！

問い合わせ ●健康づくり課



もし、該当する項目（ピンクの枠にチェック）が多い場合、下の介護予防の取り組みが必要かもしれません。

生活機能全般を
調べます

生活機能全般でピンク枠のチェックが多かった

生活が不活発になっている可能性があります。
その結果心身がより早く衰える危険があるかもしれません。

運動器の機能の状態を
調べます

運動器の機能でピンク枠のチェックが多かった

筋力が衰えていることから、活動が不活発になったり、
転倒などから寝たきりを招くことがあります。

関係する介護予防サービス⇒**運動器の機能向上**

栄養がとれているか
調べます

栄養状態でピンク枠のチェックが多かった

低栄養の可能性があります。低栄養になると、筋力が衰え
たり病気にかかりやすくなり、衰弱しやすくなります。

関係する介護予防サービス⇒**栄養改善**

口腔機能の状態を
調べます

口腔機能でピンク枠のチェックが多かった

口腔機能が低下すると、食べたり飲み込んだりしにくくな
るため、低栄養や肺炎など、全身の健康状態が悪化します。

関係する介護予防サービス⇒**口腔機能の向上**

閉じこもり気味かどうか
調べます

閉じこもりでピンク枠のチェックが多かった

家に閉じこもりがちだと心身の活動が少ないため、
全身の衰弱や認知症、うつなどを招きやすくなります。

関係する介護予防サービス⇒**閉じこもり予防・支援**

認知症の可能性がないか
調べます

認知症でピンク枠のチェックが多かった

初期の認知症の可能性があります。
認知症は予防と早期発見・早期対応が重要です。

関係する介護予防サービス⇒**認知症予防・支援**

うつ病の可能性がないか
調べます

うつ病でピンク枠のチェックが多かった

うつになると活動量が減って心身が衰えるだけでなく、
自殺などの危険もあります。

関係する介護予防サービス⇒**うつ病予防・支援**



自分の状態を知るために、 基本チェックリストを活用しましょう

次の質問表の、「はい」「いいえ」の当てはまる方にチェックを入れてみましょう。
ピンク色の回答にチェックが入った場合は、矢印のような心配がある可能性があります。

基本チェックリスト		いづれかに チェックしてください →		回 答	
1	バスや電車で1人で外出していますか	☐	はい	☐	いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	☐	はい	☐	いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	☐	はい	☐	いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	☐	はい	☐	いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	☐	はい	☐	いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわずに登っていますか	☐	はい	☐	いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	☐	はい	☐	いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	☐	はい	☐	いいえ
9	この1年間に転んだことはありますか	☐	はい	☐	いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	☐	はい	☐	いいえ
11	6カ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	☐	はい	☐	いいえ
12	身長 cm 体重 kg (BMI※) BMIが18.5未満の時は「はい」にチェック	☐	はい	☐	いいえ
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	☐	はい	☐	いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	☐	はい	☐	いいえ
15	口の渇きが気になりますか	☐	はい	☐	いいえ
16	週に1度は外出していますか	☐	はい	☐	いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	☐	はい	☐	いいえ
18	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	☐	はい	☐	いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	☐	はい	☐	いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	☐	はい	☐	いいえ
21	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	☐	はい	☐	いいえ
22	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	☐	はい	☐	いいえ
23	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	☐	はい	☐	いいえ
24	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	☐	はい	☐	いいえ
25	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	☐	はい	☐	いいえ

回答でピンク色の項目に該当していることが多いほど、その分野での問題が多いと考えられます

※BMIの求め方 $BMI = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$
(例) 体重60kg、身長150cmの人: $BMI = 60 \div 1.5 \div 1.5 = 26.7$

↓ 完成したオリジナルのぼうしをかぶって記念撮影



世界に一つだけのぼうし

第11回秋の彩展小浜ワークショップ

小浜ば花いっぱいすうで会（代表世話人：本多伸吉さん）と長崎大学教育学部が、11月11日に小浜町南本町公民館で、「第11回秋の彩展オリジナルのぼうしをつくろう」を行いました。残念ながら、雨のため屋内でのぼうしづくりとなりましたが、参加した子どもたちは、色とりどりの絵の具を使って、自分だけのぼうしを作っていました。また、絵の具を乾かす間には、ドライアイスなどを使った科学マジックが披露され、子どもたちは大喜びでした。最後には、班ごとに描いたたたみ一畳分ほどの大きな絵も完成し、参加したみんなの笑顔の花でいっぱいになりました。



↑ 真っ白なぼうしがカラフルに変身



↑ 感謝状を読み上げる小さき花の幼稚園の園児

働いてくださっている 皆さまへ

園児たちから勤労感謝の贈り物

11月23日の勤労感謝の日を前に、市内の園児たちが11月22日、市役所や総合支所を訪れました。

吾妻町のおそか保育園と和光幼稚園の園児たちが市役所を訪れ、それぞれ手づくりのカレンダーと花束を贈りました。また、愛野町の小さき花の幼稚園の園児たちが愛野総合支所を訪れ、すばらしい器楽演奏を披露し、感謝状を贈りました。

園児たちからの心のこもった贈り物に、周囲の人からは笑みがこぼれ、温かい雰囲気になりました。



↑ あそか保育園の園児たちと記念撮影



↑ 和光幼稚園の園児たちからの感謝のことば

100 水永さん100歳のお祝い 回目のハッピーバースデー♪

11月25日に100歳の誕生日を迎えられた水永トシエさん（国見町）に、市からのお祝いが手渡されました。

水永さんはとてもお元気で、病院に行くことはほとんどないということでした。これからも健康的に長生きして、幸せに過ごしてください。

↓元気で100歳を迎えられた水永さん



↓各部門の作品解説も行われました



入 長崎県美術展覧会公募展移動展 賞、入選者作品を堪能

第51回長崎県美術展覧会公募展移動展が、11月23日から26日まで、愛野農業者トレーニングセンターにおいて行われました。

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザインの7部門での入賞者、地元入選者の作品など約120点が展示されました。期間中は、デジカメを使ったワークショップも行われ、多くの人が来場しました。

吹 シエナプラスと奏でる市民音楽祭 奏楽が奏でる魅惑の旋律

シエナプラスと奏でる市民音楽祭が、11月26日にハマユリックスホールで行われました。

前日の25日には、トランペット・ホルン・チューバ・トロンボーンのクリニックが開かれました。コンサート当日には、シエナプラスと南串中学校吹奏楽部の共演もあり、参加した生徒たちにとっては、素晴らしい体験となりました。

訪れた観客は、会場に響き渡る吹奏楽の調べに、楽しいひとときを過ごしていました。

↓シエナプラスと中学生との共演



↓見事、準優勝した柴田くん



フル オープントーナメント勇真会 クラス別空手道選手権大会 ルコンタクト空手部門準優勝

11月5日、高校生ながら一般の部で出場した柴田航希くん（高校3年）が、久留米市で行われた第8回オープントーナメント勇真会クラス別空手道選手権大会で準優勝を獲得しました。

この大会のフルコンタクト部門は、顔と急所以外なら、直接打撃が認められたルールで、決勝は、一般成人との熱い戦いでした。

↓自家製の梅干も大好評



今年も自然の恵みに感謝

千々石町岳地区において、11月26日に「岳棚田収穫感謝祭(主催：岳棚田プロジェクト21ほか)」が行われました。

残念ながらこの日は、小雨もようのはっきりとしない天気で、前日からの雨もあり、棚田に設けられたステージでの催し物やヤマメのつかみ取りなどは中止となってしまいました。それでも、おいしい棚田米や新鮮野菜、昔ながらの手づくりベタもちやろくべえなどを手に入れようと、市内外から多くの人々が訪れました。また、新米の試食コーナーでは、炊きたての棚田米とあたたかい豚汁が用意され、訪れた人たちに大好評でした。

↓炊きたての新米と豚汁で、心も体も温まります



↓小浜の後半スタート地点を一齐に飛び出す選手たち



仲間への思い、自分との戦い

島原半島を舞台に、九州内の大学の駅伝チームが健脚を競う「島原・雲仙学生駅伝」が12月2日に行われました。

この日は、朝からの雨と強風で気温も下がり、選手たちにとっては過酷な条件となりました。そんな中、選手たちは、熱い思いの詰まったタスキをつないで、ゴールを目指しました。



小浜スタートのスターターをつとめた市長↑

第1回自衛消防隊初期消火操法大会

県央地域広域市町村圏組合管内において、第1回自衛消防隊初期消火操法大会が、11月30日、諫早市小野ふれあい広場で行われました。

大村市で発生したグループホーム火災を教訓に、グループホームや福祉施設に参加を呼びかけて行われたこの大会に、雲仙市からも消火器操法の部に3チーム、屋内消火栓操法の部に5チームが参加しました。参加者たちは、訓練で培った見事な初期消火操法を披露しました。

↓万が一に備えて、日ごろの訓練が大事です



まちのわだい

↓市長に提言書を提出する尾藤委員長



雲仙市入札制度検討委員会 よりよい入札制度を目指して

雲仙市入札制度検討委員会（尾藤勝夫委員長）は、12月12日に奥村市長に対し、雲仙市の今後あるべき入札について提言書を提出しました。

同委員会は、公募市民委員、学識経験者、内部委員の合計12人で構成され、7月26日からこれまで6回にわたり、入札制度について論議を行ってきました。今回の提言書は6項目からなり、制限付一般競争入札や入札監視委員会の立ち上げ、談合情報対応マニュアルの整備などのほかに、全国的に発生している官製談合事件を踏まえ、法令遵守や情報漏えい防止についての職員研修、さらには職員による入札談合関与行為の防止のための手引きの作成まで盛り込まれています。

市では、この提言を受け、できるものについては来年度から導入することとしています。

各地域審議会が

市基本構想および地域別振興計画を答申

地域の特性を生かしたまちづくりを

7つの地域審議会会長が11月24日、それぞれがまとめた「市基本構想及び地域別振興計画」を、奥村市長に対し答申しました。代表して答申書を手渡した南串山地域の加藤孝明会長は、「地域を思う熱意で活発に意見交換し、多方面から分析した」と、説明しました。

これは、7つの各地域審議会に対し諮問いたしていたもので、市が策定する雲仙市総合計画に尊重されます。

地域別振興計画は、それぞれ地域の特性を盛り込んだ内容に仕上がっており、答申書を受け取った市長は、「限られた予算の中で、できる限り総合計画に反映していきたい」と述べました。



↑答申書を読み上げる南串山地域の加藤会長



←餅つきの前に、お友だちのケンちゃんも駆けつけました



↑初めてお餅をまるめる子もいて、大はしゃぎ

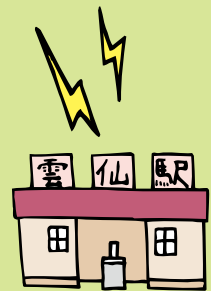
小 歳末火災予防ちびっ子餅つき大会 さなその手に込めた、防火の願い

年末の火災予防を願って毎年行われる「歳末火災予防ちびっ子餅つき大会」が12月7日に小浜消防署で行われました。

今年は、吾妻町のうせん辻幼稚園、和光幼稚園から39人の園児たちが参加しました。「マッチやライターでは遊ばないように。ストーブなどの側でも遊ばないこと」という消防署長の防火の約束に、みんな大きな声で「はい！」と元気に答えました。

その後、みんなで餅つきをして歳末の防火を願いました。ハッピーを着た園児たちが、消防署の職員と一緒に、お餅をついたり、まるめたりして、たくさんの紅白のお餅ができました。

情報ステーション



お問い合わせはこちら

雲仙市役所 ☎0957(38)3111
 国見総合支所 ☎0957(78)2111
 瑞穂総合支所 ☎0957(77)2111
 愛野総合支所 ☎0957(36)2111
 千々石総合支所 ☎0957(37)2001
 小浜総合支所 ☎0957(74)2111
 南串山総合支所 ☎0957(88)3111
 雲仙出張所 ☎0957(73)3445

雲仙市教育委員会 ☎0957(37)3113
 国見分室 ☎0957(78)1100
 瑞穂分室 ☎0957(77)2125
 吾妻分室 ☎0957(38)3108
 愛野分室 ☎0957(36)0616
 小浜分室 ☎0957(74)2111
 南串山分室 ☎0957(88)3114

福祉事務所 ☎0957(36)2500

上下水道局 ☎0957(38)3111

選挙管理委員会 ☎0957(38)3111

監査事務局 ☎0957(38)3111

農業委員会 ☎0957(38)3111



人のうごき

人口	51,046人
男	24,231人
女	26,815人
世帯数	16,382世帯

11月末現在(住民基本台帳)

☎0957(38)3111
 上下水道局 下水道課

問い合わせ

詳しくはお問い合わせください。

【新たな補助金額】

5人槽	342,000円
6～7人槽	414,000円
8～10人槽	537,000円
11～20人槽	939,000円
21～30人槽	1,566,000円
31～50人槽	2,058,000円

平成19年4月1日から一部の区域を除いて合併処理浄化槽(通常型)の補助金額が次の表のように変わります。

上下水道局からの

お知らせ

国民年金について

◆源泉徴収票をお送りします
 老齢年金を受給されている人へ毎年1月中旬に社会保険業務センターから源泉徴収票を送付しています。

2月になっても届かない場合は再発行しますので「ねんきんダイヤル」に電話してください。お急ぎの方は諫早社会保険事務所でも再発行しますので申し出て下さい。

なお、障害年金、遺族年金については課税の対象となっていないため、源泉徴収票の発行を行なっていませんので注意してください。
 ねんきんダイヤル ☎0570(07)1165

問い合わせ

☎0957(25)1663
 諫早社会保険事務所 年金給付課

交通安全指導員募集

雲仙市交通安全協会では、2月採用予定の交通安全指導員(1人)を募集しています。明朗で健康的な人を求めています。ぜひ応募してください。

資格
 ・年齢・学歴は問いません(高校卒業程度の能力のある人)
 ・普通自動車免許を所持し、運転のできる人

雲仙塾 塾生募集

雲仙塾では、青年を対象とし、住民主体のまちづくり等に関する知識技能の学習や、地域資源を活用した事業の実践・提案を通じて、積極的な社会参加を促進させ、雲仙市の将来を担うリーダーを次のとおり募集します。

内容：

希望者を募り集まる機会を設け、塾生自らテーマを考え学習活動を行います。講師の話を聴き、講師に質問したり、感じたことや気付いたことなどを話し合います。

応募資格：

夜間若しくは休日に開催する雲仙塾に出席できる人で、

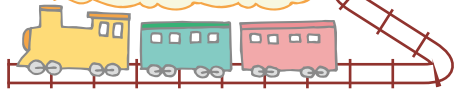
- ①年齢が満18歳以上40歳未満の人(高校生は除く)
- ②本市の職員、市議会議員でない人

応募方法：

企画課・各総合支所管理課に備え付けの「雲仙塾塾生応募用紙」(市のホームページからもダウンロードできます)に必要な事項を記入のうえ、持参、郵便、FAXまたは電子メールにて提出してください。

なお、提出書類はお返しできません。

応募締切：2月22日(木)※当日消印有効
 申し込み・問い合わせ 市役所企画課



1月は **市・県民税(4期)・国民健康保険税(7期)** の納入月です。

●納期限は、1月31日(水)です。

納税には、便利で安心な口座振替をご利用ください。
口座振替を利用される方は、口座の確認をお願いします。

あなたの納税で あかるい ゆたかな 街づくり

劇団四季 ファミリーミュージカル 「王子とこじき」

劇団四季のファミリーミュージカル『王子とこじき』は、人を身なりや姿形で判断せずその本質を見ることが、周りに流されずいつでも真実を言う勇気をもつことの大切さをわかりやすく描いています。大人も子どもも楽しめるミュージカルです。

日時：2月10日(土) 開演18:30(開場18:00)

場所：ハマユリックスホール

入場無料(入場整理券が必要です)

入場整理券

○教育委員会生涯学習課・市内各分室・国見町文化会館・ハマユリックスホール・千々石町公民館で配布しています。

○当日配布もできます。

※事前に連絡してください。

※託児サービスもあります。

事前予約制(2月2日(金)締切)です。

申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習課

☎0957(37)3113



・雲仙市内在住の人
提出書類 自筆の履歴書・写真1枚・住民票・健康診断書
試験内容
筆記試験・作文・面接
※会場・日程は応募者に直接連絡します。
応募締切 1月19日(金)
勤務内容 主に、幼児・高齢者の交通安全教育など
勤務地 雲仙市交通安全協会 雲仙北支局(雲仙警察署雲仙北交番内)
申し込み・問い合わせ
☎859-1302
国見町神代乙275(雲仙北交番内)
雲仙市交通安全協会雲仙北支局
☎0957(78)5523

パーキンソン病友の会

県南保健所では、定期的に「パーキンソン病友の会」を開催し、勉強会や情報交換などを行っています。今月は次の日程です。気軽に参加してください。

日時 1月10日(水)

午後1時30分～3時

場所 県南保健所 2階

機能訓練室

内容

・話し合い

・「患者会の活動について」

・座談会

問い合わせ

県南保健所 地域保健課

☎0957(62)3287



雲仙岳災害記念館 (がまだすドーム)

新春キャンペーンのお知らせ!

裏面の券を持っていくと、1枚につき1人までが有料ゾーンに無料で入場できます。また同伴でお越しの人は、何人でも半額で入場できます。

期間は平成19年1月9日(火)～平成19年2月28日(水)までです。

また、雲仙岳災害記念館では、県内の小中学生が10人以上で入場する場合は、交通費の助成金制度があります。併せてご利用ください。



☆問い合わせ☆

雲仙岳災害記念館 ☎0957(65)5555

スーパードラム 「ZIPPANG」公演開催

スーパードラム・林田ひろゆきと「ZIPPANG」の世界が開演されます。

瑞宝太鼓の出演もあります。

日時 1月28日(日) 午後1時30分

場所 国見町文化会館(まほろば)

入場料 500円(全席自由)

※チケットは、教育委員会生涯学習課、市内各分室、国見町文化会館、ハマユリックスホール、千々石町公民館にて好評発売中です。

問い合わせ

教育委員会生涯学習課

第2回 長崎県美術展覧会 委嘱展移動展

本県の第一線で活躍する作家の洋画、書、工芸、日本画、彫刻の5部門の作品が展示されます。

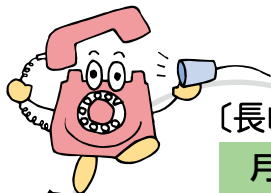
日時 1月17日(水)～21日(日) 午前10時～午後6時

場所 国見町文化会館(まほろば)

入場無料

問い合わせ

教育委員会生涯学習課



勿論の健康に心がけよう

〔長崎〕095(826)5511 長崎県保険医協会

月	家庭血圧
火	膝関節の手術
水	タミフルの効果と副反応
木	突然目が見えなくなる
金	虫歯菌はどこから来るのか
土・日	陰茎がん

☆午前9時～翌朝9時までの24時間、同じ内容のテーブルが流れます。

鳥に異常があったらすぐに連絡を！

鶏に限らず、鳥に対しても病原性および伝染力の強い病気があります。(高病原性鳥インフルエンザ、ニューカッスル病) 愛玩鳥を飼われる場合には次の点に注意してください。

1. 健康状態をよく観察しましょう。

毎日よく観察して、突然、元気がなくなった時、数日の間に大半が死んでしまった時は、家畜保健衛生所まで連絡してください。

2. 定期的な清掃・消毒を心がけましょう。

〈一般に使用されている消毒薬〉

○塩化ベンザルコニウム(オスバン等)(希釈濃度：500倍)…一般の薬局等で販売されています。

方法：噴霧器等で、鳥小屋全体にかけてください。

○消石灰…農協、ホームセンターなどで販売されています。

方法：床面に散布してください。

3. 野鳥との接触を避けましょう。

野鳥が病気を持ち込むことがあるので、放し飼いは避け、鳥小屋の中に野鳥が入らないように防鳥ネット等で覆って下さい。

病気は、予防と早期の発見が重要です。

気軽に家畜保健衛生所に相談してください。

問い合わせ 県南家畜保健衛生所 ☎0957(68)1177

写真付き住基カード

住民基本台帳カードは、高度なセキュリティ機能を備えていて、氏名のみ記載しているものと、3年間有効の電

自衛隊島原地域事務所
☎0957(62)3759

問い合わせ

自衛隊では、自衛官を募集します。任官後、本人の努力次第で3曹への道も開かれています。資料請求など、詳しくはお問い合わせください。
募集職種 2等陸海空士
受付期間 随時

陸海空自衛官募集

問い合わせ

市役所市民課 戸籍班

子証明書(住所・氏名・生年月日・性別)と電子署名(暗証番号)、顔写真を記載しているものの2種類があります。電子証明書が記載されている写真付き住基カードを利用することで、インターネットを通じて行政手続き(申請や届出)ができます。
1月4日からは金融機関などで、預金口座等の不正利用防止のために本人確認が強化されますが、公的な身分証明書として写真付き住基カードを提示することができます。

きりとり



雲仙岳災害記念館

お年玉招待券



期間：平成19年1月9日(火)～平成19年2月28日(水)

この券1枚でお1名様ご招待いたします

また、同伴の方は何名様でも通常料金の半額で入場いただけます

住所：長崎県島原市平成町1-1 ☎0957(65)5555

きりとり



雲仙岳災害記念館

お年玉招待券



期間：平成19年1月9日(火)～平成19年2月28日(水)

この券1枚でお1名様ご招待いたします

また、同伴の方は何名様でも通常料金の半額で入場いただけます

住所：長崎県島原市平成町1-1 ☎0957(65)5555

きりとり

飲酒運転を根絶しましょう

◆飲酒運転による交通事故が後を絶ちません

飲酒運転は、一生かかっても償いきれないほどの悲惨な事故を引き起こします。飲酒運転は絶対にやめましょう。

◆「飲酒運転3ない運動」を徹底しましょう

◇酒を飲んだら車を運転しない。

◇車を運転する前には、酒を飲まない。

◇車を運転する人には、酒を出さない。

運転者・同乗者は

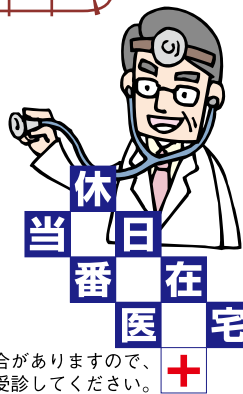
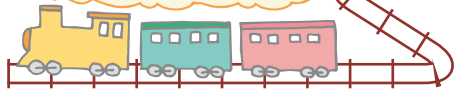
・飲酒運転は、ひき逃げや重大事故につながる悪質な犯罪であることを認識し、絶対にやめましょう。

・飲酒を伴う会合等は、公共交通機関を利用し、飲酒後はタクシーや代行運転、家族の迎えを依頼しましょう。

・同乗者は、運転する人には酒を勧めないようにしましょう。また、飲酒した人には絶対に運転をさせないようにしましょう。

家庭・地域では

・家族での外食時など、運転する人には飲酒をさせない



☆変更される場合がありますので、
電話連絡後、受診してください。

日	医療機関	電話番号	町名
1~3日	愛野記念病院 公立新小浜病院	0957(36)0015 0957(74)2211	愛野町 小浜町
7日	愛野診療所 天野医院	0957(36)0009 0957(37)2015	愛野町 千々石町
8日	佐藤医院 泌尿器科・皮膚科 菅医院	0957(78)5555 0957(88)3151	国見町 南串山町
14日	梅津医院 菅	0957(78)5156 0957(74)2457	南串山町 小浜町
21日	本田医院 木戸医院	0957(78)2768 0957(74)2046	国見町 小浜町
28日	松尾胃腸科外科医院 耳鼻咽喉科・気管食道科・外科 菅医院	0957(78)1000 0957(88)3131	国見町 南串山町

嘱託保育士・臨時保育士 登録募集

市立土黒保育所(国見町)では平成19年度の嘱託
保育士・臨時保育士の登録を募集します。

●勤務条件

嘱託保育士

勤務時間：8:30~17:15

(早出勤務、土曜日勤務有)

休日：日曜・祝日・指定休

雇用期間：平成19年4月1日~平成20年3月31日

賃金：月額135,000円

通勤手当：有り

加入保険：健康保険、厚生年金、災害保険、雇用保険

臨時保育士

勤務時間：8:30~17:15(土曜日勤務有)

休日：日曜・祝日

雇用期間：原則 2ヶ月を限度

賃金：日給7,200円

●業務内容 保育業務全般

●応募資格

- ・雲仙市に住所を有している人
- ・保育士資格をお持ちの人
- ・保育に熱意と見識を有し、健康で勤務に耐え得る人
- ・臨時保育士は一月のうち10日前後勤務できる人

●提出書類

嘱託保育士 履歴書、資格を証明する書類の写し

臨時保育士 臨時職員登録申込書

※「臨時職員登録申込書」は、福祉事務所福祉課児
童家庭班(愛野総合支所2F)、土黒保育所で配布
しています。

●申込期限 1月4日(木)~2月16日(金)

●採用方法 保育所で必要が生じた際に条件等に
応じて、登録申込書、面接等により決定します。
従って、応募されても必ず採用されるものでは
ないことを承知ください。

申し込み・問い合わせ

福祉事務所 福祉課児童家庭班(愛野総合支所2F)

☎0957(36)2500

雲仙市立土黒保育所

☎0957(78)2274

ご寄付のお礼

◎雲仙市奨学資金 基金へ

・山本 近 様(千々石町)
奥様の民代様ご逝去
に伴う香典返しに代えて
上記の方から寄付をい
ただきました。ありがとう
ございました。

酒類提供者は

・飲食店等の酒類提供者は、
車を運転する客には絶対に

ようにしましょう。
・地域ぐるみで、車を運転す
る人には酒を飲ませない、
酒の出る会合には車を運転
して行かない、行かせない。
を徹底し、飲酒運転追放の
環境づくりに努めましょ
う。

1月10日は110番の日

◆110番は緊急の事件・事
故の際の緊急電話です

緊急でない用件は、
#9110または雲仙警察署
に問い合わせてください。

◆110番のかげ方

110番をかけるときは、
「家庭の加入電話」「携帯電話」
など、すべて市外局番なしの
「110」をダイヤルしてく
ださい。

◆110番はどこにつながるの？

110番は、雲仙警察署に
直接つながるものではなく、
すべて長崎市の長崎県警察本
部通信指令室につながります。
110番通報するときは

①「事件」か、「事故」か
②発生場所は、長崎県〇〇市

③犯人は、どんな人物(男か
女か、年齢など)で、どん

な服装で、どんな手段で(車
で? 走って?)、どちらの
方向に逃げた

④怪我など、被害の有無
⑤あなたの氏名、電話番号など
を係員に伝えてください。

◆携帯電話で110番通報を
おこなうときは

・発生場所の番地、目標物(コ

お詫びと訂正

広報12月号に誤りがありました。深くお詫び
し、訂正します。申し訳ありませんでした。

訂正

●19ページ：雲仙市立千々石幼稚園 園児募集

(誤) 満2歳児→(正) 満3歳児

●24ページ：正月前のくみ取りはお早めに!

(誤) 原田衛生舎→(正) (南)タツエイ環境

●25ページ：ボランティア募集 (4行目)

(誤) 白状訓練→(正) 白杖訓練

市役所 秘書広報課

ンビニ、バス停、ガソリン
スタンドなどや、電柱(九
州電力の電柱)番号)を確
認してください。
・通話中ではできる限り場所を
移動しないようにしてくだ
さい。

継続は力なり

小浜町の草野さんと酒井さんは、平成15年ごろから約3年間にわたり、台風や大雨などの荒天の日を除くほぼ毎日朝夕の2回、小浜町マリナ地区の海岸線沿いを中心に、清掃活動が続けている。

このあたりは、観光地であるとともに、絶好の釣り場にもなっている。また、車の乗り入れが容易であるため、さまざまな目的で訪れる人も多い。そのためか、釣り客が捨てたと思われるゴミも多いが、中には、明らかに家庭で出たゴミが持ち込まれ、袋ごと捨てられていることもあるという。



↑小浜町マリナ地区
観光客のほかにも散歩、ジョギング、釣りなど多くの人が訪れる
数年前と比べると、見違えるほどきれいになった



草野信子さん（左）と酒井澄子さん
「旅行先などにゴミが落ちていると、がっかりします。自分たちが住んでるまちにきた人たちに、同じ思いをして欲しくない。なにより、ゴミを拾ってきれいになると、自分たちが気持ちがいい。体が元気なうちは、続けていきたい。」

「訪れた人たちに、気持ちよく過ごしてもらいたい」という思いから、ボランティアで始めた清掃活動も、すでに約3年。自分たちが散歩する道のゴミを、初めて拾い集めたときには、持ちきれないほどの量が集まった。

最近では、周りの人が協力してくれるようになり、状況はかなり改善した。観光客からも「この辺りはきれいですね」と言われて、うれしかったが、それでも、ゴミが落ちてなかった日はないという。雲仙市内には、ほかにも観光地や釣り場となっている箇所が多い。そして、そのほとんどの場所です、少なからずゴミの問題が発生し、同じような活動を続けている人たちがいるはずである。

「二人くらい」「みんなやっている」そんな軽い気持ちでも、確実にゴミは増えている。そんなまずは、一人ひとりが、この問題について考えることが大事ではないだろうか。



←捨てられていたゴミ
心ない人たちによって捨てられたゴミが自然や環境に影響を及ぼすことも

Imagine there's no dust...

(想像してみよう、ゴミのない雲仙市を・・・)

虹のあとさき 編集後記

▼新年あけましておめでとうございます。今年も「広報うんぜん」をよろしく願います
▼この号が皆さんに届くころには、冬も本番といった感じだと思いますが、この記事を書いているころ「初雪」のニュースがありました▼私も季節感のある写真を撮ろうと思い、雲仙へと車を走らせました。標高が高くなるにつれ、ニュースどおり雪がちらつき、周囲もうつすらと雪化粧▼ところが、雪が強くなるとともに、視界を奪っていく濃い霧。カメラを覗き込んでも、一面灰色の世界。仁田峠循環道路も通行止。季節感どころか、どこなのかも分からないような状況に、シャッターを押すことができませんでした▼さて、いよいよ2007年が始まりました。新雪のようないやな真つ白いキャンバスに、皆さんはどのような一年を描いていくのでしょうか。私は、濃霧の写真のようにならないよう、がんばりたいと思います。

也

▼12月12日から20日まで千葉に研修に行かせていただきました。テーマは「情報公開と個人情報保護」。どちらも非常に重要なテーマです。レポートもきちんと提出してきました▼しかし去年は、仕事に余裕がありませんでした。広報やいろんな事の締め切りに追われて、夢にも出てきませんでした▼広報紙を作成しているのに、周りがうるさい。意味不明な騒音。誰かが仕事の邪魔をする。顔は見えないが声だけ響く。結果は、朝の夢の中での市役所勤務でした。の、が無いと夢中ですが、私の場合、夢の中▼皆さまは、どのような初夢を見られたのでしょうか。今年もいろんな夢や目標をもつて活躍されることをお祈りします▼私達は、雲仙市の動きをわかりやすく伝え、理解し信頼されるよう、研修成果を生かしながら業務にはげみたいと思います。

幸